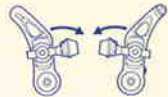


警告

- 乗車前にはスポークの折れ、ゆるみ、リム面のへこみ、キズ割れがないかどうか車輪を点検し、これらの症状がある場合は使用しないでください。
- 推奨するブレーキシューホルダーを使用し、またシューの取り付け位置が正しいかどうかを確認してください。取り付け位置がずれるとブレーキをかけた時にブレーキシューホルダーがスポークに接触し、音が発生する恐れがあります。
- カンチブレーキの様なブレーキシューの作動軌跡が円弧状になるブレーキはブレーキシューの摩耗進行によってブレーキシューとスポークが近づいて接触しますので組み合わせて使用しないでください。
- ボトムリンク式サスペンションフォークはサスペンションの作動によりハブ軸とブレーキシューの間隔が変化します。ブレーキをかけた時にブレーキシューとスポークが接触する恐れがありますので組み合わせて使用しないでください。
- クイックリリースの使用方法を誤りますと車輪の脱落等により重傷を負うことがあります。クイックリリースの取り扱い説明書を十分にお読みください。
- チューブラータイヤはリムセメントを使用して確実にリムに固定してください、固定が不完全な場合タイヤの離脱により重傷を負うことがあります。
- 車輪は舗装路用に設計されています。未舗装路で使用されると車輪の変形あるいは破損により転倒の恐れがあります。
- 製品を取り付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品を使用をお勧めします。ボルト、ナット等が緩んだり、製品が破損しますと、突然に転倒して怪我をする場合があります。



注意

- ブレーキシューが摩耗すると、ブレーキシューが正規の取り付け位置でも、ブレーキをかけた時にブレーキシューホルダーがスポークと干渉して接触音が発生し、またブレーキ性能が低下します。早めにブレーキシューの交換をしてください。
- リムにはチューブラータイヤ用とクリンチャータイヤ用があります。それぞれのリムに対応するタイヤを装着し、また、適正な空気圧で使用してください。
- 突然のパンクにより転倒等の恐れがありますので、クリンチャータイヤ仕様のリムには高圧に耐えうるリムテープを使用してください。

注意

- 当社、R55HC（ハイパフォーマンス）シューはウエットでの効きを高める材料を使用していますが、リムの摩耗は早くなります。R55HCシューとの組み合わせによるリムの摩耗は当社では補償いたしません。
- シマノ製純正のスポーク、ニップル、ワッシャーを使用してください。ハブ体のニップル挿入部分を破損する恐れがあります。
- 乗車前にはブレーキシューの表面に金属片等が付着していないかどうか確認してください。ブレーキをかけた時にリムにキズがつく恐れがあります。
- ニップルはスポークテンションを上げるために径を大きくして回転させやすいようになっていますが、スポークテンション調整の場合は締め過ぎないようご注意ください。締めすぎると、リムが破損する恐れがありますので、慎重に作業してください。（認定店に調整を依頼されることをお勧めします）

取扱い説明書

SI-4A00E

WH-7700
WH-6500
WH-R535

車輪

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

対応タイヤサイズ		クリンチャータイヤ		チューブラータイヤ
		700C	650C	700C
ホイール		WH-7700 WH-6500 WH-R535	WH-7700	WH-7700
チェーン	9段	CN-7700 / CN-HG92 / CN-HG72		
	8段	CN-HG50		
カセットスプロケット	9段	CS-7700 / CS-6500 / CS-HG70-9		
	8段	CS-HG50-8		
対応ブレーキシューホルダー		BR-7700 / BR-6500 / BR-5500		

仕様

モデルナンバー	WH-7700		WH-6500	WH-R535
段数			9段	
リムサイズ	700C	650C	700C	700C
対応タイヤ	クリンチャー	○	○	○
	チューブラー	○	—	—
対応スポーク長	前用	294mm	268mm	294mm
	後用	291mm	265mm	291mm
リム幅	18.8mm		18.8mm	19.2mm

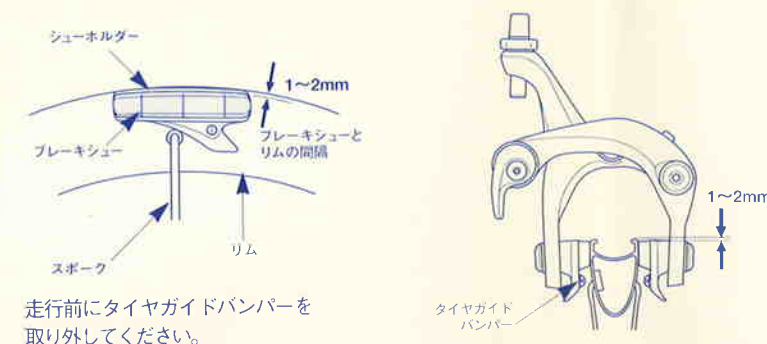
対応タイヤサイズ	クリンチャータイヤ	チューブラータイヤ
700C (19-28C)、650C (19-28C)		700C (19-25C)

使用上の注意

- バルブ長が50mm以上のタイヤチューブを使用してください。
- 別売品の専用スポークレンチがあります。
- 初期フレが出た場合か、使用開始から1,000Km走行を目安に認定店でのスポークテンション調整をお勧めいたします。
- 別売りリフレクター(SM-RF77)、スポークプロテクター(CP-WH53)がございます。自転車専門店にご相談ください。

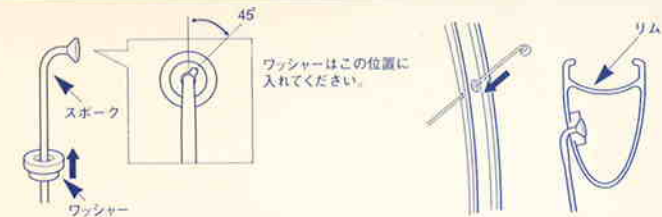
ブレーキシューのセット位置

ブレーキシューブレーキシューホルダーとスポークが接触しない様に注意してください。



スポークの交換

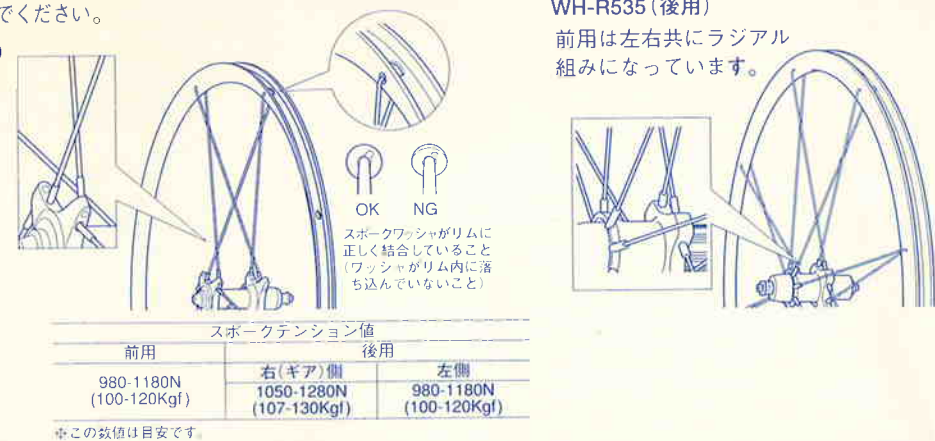
図のようにスポークにワッシャーを入れ、リムの側面にひっかけてください。



スポークの編み方

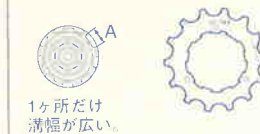
図のように編んでください。

WH-7700/6500



HGギアの取付け

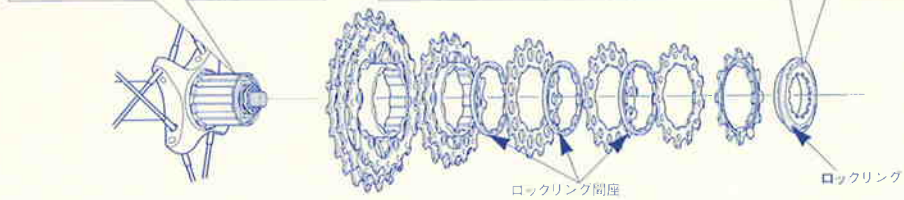
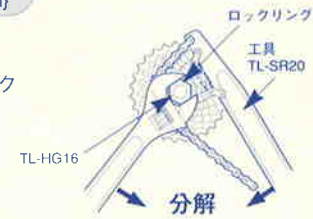
各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部(溝幅が広いところ)とギアの凸部の広いところをあわせてセットして下さい。



HGギアの取付けは専用工具 (TL-HG16) でロックリングを締め付けます。

締め付けトルク：
30 - 50 Nm {300 - 500kg・f・cm}

HGギアの交換は、専用工具 (TL-HG16) とTL-SR20でロックリングを取り外します。

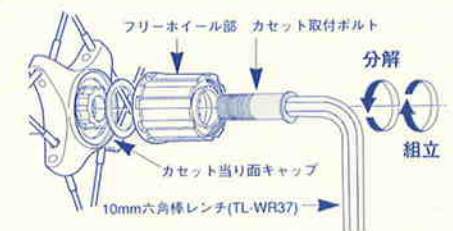


フリーホイール部の交換

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のカセット取付ボルトを取り外し、フリーホイール部を交換してください。

ご注意：フリーホイール部の分解は、トラブルの原因となりますので行わないでください。

締め付けトルク：
35 - 50 Nm {350 - 500kg・f・cm}



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。
お客様相談窓口
☎0722-43-2829

株式会社 **シマノ**
大阪府堺市老松町3丁77番地